

子育て支援、教育環境整備

母子保健の充実 拡充 2,203万円

新たに産後ケア事業を開始し、妊産婦と乳幼児の健康保持および健康増進を図ります。



子育て支援センターの様子

放課後児童クラブの運営 拡充 4,614万円

放課後児童クラブの対象学年を小学6年生まで拡大し、児童の健全育成を推進します。

子どもの見守り体制強化など 拡充 513万円

県のモデル事業として、子どもの見守り支援ネットワークを構築します。また、子ども・子育て支援事業計画を策定します。

小中学校のブロック塀改修 新規 3,500万円

安心安全な教育環境を整備するため、地震などにより倒壊の可能性があるブロック塀を改修します。



第三小学校のブロック塀 (安全対策後)

介護予防

健康づくり・介護予防ポイント事業 継続 98万円

介護予防・ボランティアポイントの付与により、介護予防の促進と活力ある地域社会づくりを推進します。



すこくま手帖 ポイント台紙ページ

定住支援

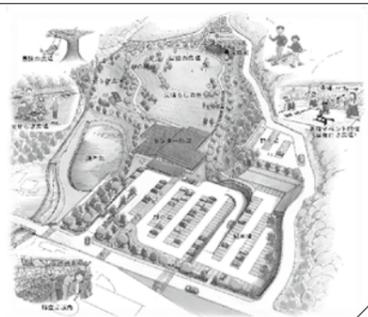
子育て世代「住むならくまの」応援事業 継続 1,500万円

住宅の新築または購入などに対して助成金を交付し、若年層の定住促進および地域の活性化を図ります。

町道整備

町道深原公園線（鞘ノ河内工区）の新設 継続 4,950万円

新設される県道瀬野呉線バイパスから深原地区準工業地域へのアクセス道路を整備します。



観光振興

筆の里工房の運営 継続 1億6,226万円

4月27日にリニューアルオープンする筆の里工房の円滑な運営を行います。

筆の里工房周辺整備事業 継続 1億1,105万円

地域資源を活かし、体験交流を中心とする「観光交流拠点」として公園整備を推進し、地域活力の向上を図ります。

平成31年度の主な事業

問財務課 ☎820-5632

復旧・復興、防災対策

公共土木施設等の災害復旧 10億6,324万円

平成30年7月豪雨災害により甚大な被害を受けた各施設の復旧工事を順次行い、早期復旧に取り組みます。

応急仮設住宅の提供 1,581万円

平成30年7月豪雨災害により住宅に困窮された人に引き続き仮設住宅を提供し、生活再建を支援します。

東部地域防災センター（仮称）整備 6,172万円

東部地域の新たな防災拠点施設として、東部地域防災センター（仮称）を整備します。

追悼式の開催など 400万円

豪雨災害の犠牲者を追悼するとともに、豪雨災害の継承に取り組みます。

防災行政無線デジタル化 継続 2億2,860万円



災害時などにおける多様な情報伝達手段を確保するため、デジタル化方式の防災行政無線を整備します。

地域支え合いセンター運営 265万円

被災者の生活再建と自立を支援するため、関係機関と連携して総合的な支援体制を構築します。

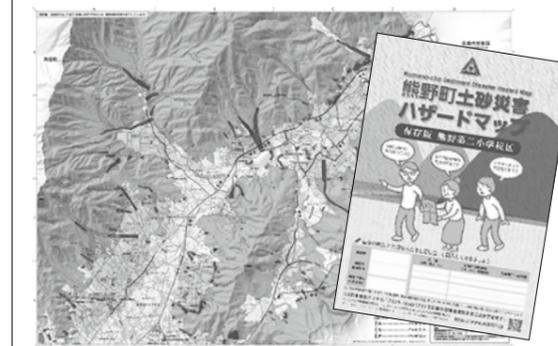
防災・減災まちづくり会議等の運営 294万円

防災・減災のまちづくり会議の開催や、防災・減災に関する条例の制定に向けた検討を行います。



第1回 防災・減災まちづくり会議の様子

ハザードマップ製作 継続 1,711万円



土砂災害ハザードマップ（写真は第2小学校区のもの）

第一小学校区、第三小学校区において土砂災害ハザードマップを作成します。